

平成27年 松本地方事務所 おもなできごと

月	おもなできごと	コメント	担当課
3月	乗鞍岳火山防災協議会の設立	乗鞍岳の火山防災対策を検討するため、長野・岐阜両県の国、県、市、民間団体等の関係機関による合同の協議会を設立しました。	地域政策課
4月	松本合庁に「信州 情報ステーション」を開設	松本合同庁舎1階ロビーと県民ホールに、行政情報のほか、地域の地理、交通、観光・物産等の情報をわかりやすく案内するコーナー「信州 情報ステーション」を開設しました。	地域政策課
4月	県議会議員一般選挙で「投票呼びかけ隊」が活動	4月12日執行の県議会議員一般選挙に際し、「投票呼びかけ隊」を編成し、学生ボランティアの協力を得ながら、松本駅前や大学キャンパス、大型店舗等での街頭啓発を実施しました。	地域政策課
4月	信州F・POWERプロジェクト製材施設(ソヤノウッドパーク)が稼働	信州F・POWERプロジェクト製材施設(ソヤノウッドパーク)が竣工し稼働を開始しました。アカマツを主体に、地域の木材が続々と集積しています。	林務課
6月	ヤングドライバークラブを結成	街頭啓発などの活動を通じて若手職員の交通安全意識の向上を図るため、地方事務所の35歳以下の職員35名によるヤングドライバークラブを結成しました。	地域政策課
6月	県税収入額が2年続けて前年度を上回る	平成26年度松本地方事務所の県税収入は、企業業績の改善等により前年度に比べ9億3,149万円(3.1%)増の309億3,770万円となりました。徴収率は、前年度に比べ0.3ポイント増加し97.3%になりました。	税務課
6月	県営中山間総合整備事業いくさか地区の事業着手	生坂村において、地域の特長を活かした農業基盤整備・農村地域活性化を目指し、村内全域を事業区域とした県営中山間総合整備事業に着手しました。	農地整備課
6月	松本地域のシカ対策に取り組む「被害先端地域サポート隊」を立ち上げ	広域的視点で実効性ある対策を検討し、地域を支援していくことを目的に、関係課所連携チームとして活動を開始しました。先端地域(麻績村、生坂村、筑北村)における加害獣の生息状況、行動を把握し、「ニホンジカ行動マップ」の作成に着手しました。	林務課
8月・10月	「自助・共助で高める地域防災力セミナー」(3回開催)と「火山を知る展」の開催	松本地域が直面している防災上の課題(内陸直下型地震、焼岳・乗鞍岳の火山噴火)をテーマに、専門家の話を聴き、災害時の自助・共助のあり方等を考えるセミナーを開催しました。また、松本合同庁舎1階ロビーにおいて、焼岳の噴火の歴史や以前の噴火発生当時の貴重な写真等を紹介するパネル展を開催しました。	地域政策課
8月～11月	篠ノ井線及び松本地域北部の3村(麻績村、生坂村、筑北村)を紹介するコミュニティ放送番組の放送と手作りパネルの展示	「篠ノ井線下車の旅」をテーマに若手職員が現地を体験取材し、3村の魅力的なスポット等を紹介するコミュニティ放送番組を制作し、8月末から10月に放送しました。また、篠ノ井線や沿線の見どころを紹介する手づくりのパネルを制作し、松本駅自由通路や松本合同庁舎1階に展示しました。	地域政策課
8月	農業用水路を利用した小水力発電の推進	昨年度、地方事務所長から知事に対し施策提案を行った「農業用水路を利用した小水力発電」について、管内2か所をモデルに計画段階で評価委員会を設置し、発電計画時の評価手法の検討を実施しました。	農地整備課
8月	第67回全国植樹祭の開催が平成28年6月5日(日)に決定	松本地域では、松本市アルプス公園が招待者・県民植樹会場に決定しました。全国の皆さんをお迎えし、地域の森林・林業、観光をPRしていく絶好の機会として準備に着手しました。	林務課

月	おもなできごと	コメント	担当課
9月	地方事務所長からの施策提案	地域課題への対応や重点的に取り組む施策等について各地方事務所長から知事への提案が行われ、松本地域からは「松枯れ危険木の除去事業」及び「『地域材の販路をつくる』マーケティング事業」の2つを提案しました。	地域政策課
10月	「安曇野環境フェア」への出展	松本地域のごみ減量化の推進を図るため、安曇野環境フェアに出展し、ごみ減量化の啓発活動を実施しました。	環境課
10月	第30回松本地区育樹祭を安曇野市で開催	来年の全国植樹祭のプレイベントに位置づけ、安曇野市三郷室山において、300人の参加者が除間伐に汗を流しました。、地元三郷小学校児童による1/2成人式の記念植樹も行われました。	林務課
10月	風景の「語り部」育成講座を開講	地域の自然や歴史、風景にまつわる話を語って聞かせる「語り部」の育成講座を開講(計4回)し、20名の方に修了証を交付しました。	建築課
11月	高病原性鳥インフルエンザの発生に備えた防疫演習を実施	高病原性鳥インフルエンザの感染を確認したという想定で、防疫演習を行いました。建設業協会との連携により殺処分した鳥の埋却溝の掘削や穴に埋める作業を初めて実施しました。	農政課
通年	地方創生の推進	人口減少が進む中で大きな政策テーマとなっている「地方創生」の推進に向けて、松本地域戦略会議を開催(7月、11月)するなど、管内市村とともに様々な取組を実施しました。特に、広域的な課題のうち、「安心して出産・子育てができる産科医療体制の確保」と「地域資源を活かした広域観光の推進」について、今後、県と市村が特に連携して取り組むこととしました。	地域政策課
通年	「地域発 元気づくり支援金」により松本地域の元気を生み出す事業を支援	地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある96事業(補助金内示額127,500千円)を採択し、地域の皆さんが実践する地域づくりの取組を支援しました。 11月には、平成26年度実施事業のうち、ココノチカラ松本支部に知事表彰を、麻績村以下4団体に地方事務所長表彰を授与するとともに、各団体からの活用事例発表を行い、本事業の普及・啓発にも取り組みました。	地域政策課
通年	J1松本山雅FCの試合における観光と地域農産物のPRの実施	J1松本山雅ホーム戦全試合において、ホームタウンの市村等と連携してアウェイサポーターを対象とした観光PRを実施したほか、9月には地域の農産物のPRとフェイスブックによる紹介を行いました。	農政課 商工観光課